

令和2年度

事業報告書

自 令和 2年4月 1日

至 令和 3年3月31日

公益社団法人 広島県トラック協会

事業報告書

第 1 庶務事項

1. 会 員

令和 3 年 3 月 31 日現在

支 部 別	事 業 者 名 (支部長会社)	支 部 長 名	会 員 数
広 島	(株) ネ ス ト ロ ジ ス テ ィ ク ス	迫 慎 二	5 3 5
呉	誠 和 梱 枹 運 輸 (株)	畦 淳 造	1 2 2
三 原	(株) 東 酪	松 田 悦 二	1 1 2
尾 道	カ メ ダ ラ イ ン (株)	亀 田 茂 登	9 1
松 永	(有) 福 松 運 輸	井 上 健 次	4 2
福 山	沖 藤 運 送 (株)	沖 藤 克 治	2 9 4
北 備	新 興 運 輸 (株)	矢 吹 昭 善	1 3 6
広 島 北	芸 北 急 送 (株)	竹 本 昭 法	1 7 2
西 広 島	中 国 陸 運 (株)	西 尾 保 幸	1 5 2
霊 枢 部 会	(株) 新 生 互 助 セ ン タ ー	藤 岡 一 郎	7 6
計			1, 7 3 2

2. 役 員

役 職 名	事 業 者 名	代 表 者 名
会 長	福 山 通 運 (株)	小 丸 成 洋
副 会 長	(株) ロ ジ コ ム ・ ア イ	大 上 正 治
〃	(株) 脇 地 運 送	脇 地 生 忠
〃	丸 加 海 陸 運 輸 (株)	喜 多 村 久 至
〃	芸 北 急 送 (株)	竹 本 昭 法
〃	日 本 通 運 (株) 広 島 支 店	藤 本 達 也
専 務 理 事	(公 社) 広 島 県 ト ラ ッ ク 協 会	岩 本 和 則
常 務 理 事	(公 社) 広 島 県 ト ラ ッ ク 協 会	田 中 徹
理 事	(株) ネ ス ト ロ ジ ス テ ィ ク ス	迫 慎 二
〃	み つ ぎ 産 業 (株)	浮 田 照 義
〃	江 波 運 送 (株)	谷 口 侯 嗣
〃	熊 野 貨 物 運 輸 (株)	岡 田 頼 和
〃	志 和 貨 物 自 動 車 (株)	牧 尾 良 二
〃	(株) 岡 明 運 送	一 橋 昭 慶
〃	大 西 運 輸 (株)	大 西 正 朗
〃	岡 山 県 貨 物 運 送 (株) 広 島 主 管 支 店	安 原 秀 二
〃	平 成 物 流 (株)	長 谷 川 忠 宏
〃	(有) 皆 実 運 送	木 下 景 太
〃	実 勝 運 輸 (有)	小 川 博 司

役 職 名		事 業 者 名						代 表 者 名			
理 事	事	ミ	サ	キ	運	送	(株)	三	崎	龍	
	〃	広	伸	運	輸	(株)	實	光	敏	美	
	〃	誠	和 梱	枹	運 輸	(株)	畦		淳	造	
	〃	(株)	奈	良	運	送	奈	良	至	晏	
	〃	通	和	運	輸	(株)	石	垣	義	男	
	〃	中	鋼	運	輸	(株)	竹	内	秀	樹	
	〃	(株)		東		酪	松	田	悦	二	
	〃	田	中	運	輸	(株)	田	中	綜	一	
	〃	中	国	通	運	(株)	小	坂	政	司	
	〃	カ	メ ダ	ラ イ	ン	(株)	亀	田	茂	登	
	〃	み	な と	海	運	(株)	加	藤	晴	彦	
	〃	(有)	福	松	運	輸	井	上	健	次	
	〃	沖	藤	運	送	(株)	沖	藤	克	治	
	〃	福	山 ロ ジ	ス テ	ィ ク	ス	熊	野	弘	幸	
	〃	川	元	運	送	(有)	千	葉	章	宏	
	〃	川	口	運	送	(株)	小	畠	都 茂	枝	
	〃	日	神	運	輸	(株)	馬 屋	原	有	治	
	〃	昭	和	陸	運	(株)	荒	木	栄	作	
	〃	高	増	運	送	(有)	小	林	光	明	
	〃	新	興	運	輸	(株)	矢	吹	昭	善	
	〃	丸	協	急	送	(株)	伊	藤	文	男	
	〃	(有)	川	西	急	送	宮	本	忠	明	
	〃	西	城	運	輸	砕 石	伊	藤	郁	夫	
	〃	(株)	岡	野	商	店	岡	野	泰	宣	
	〃	広	島	急	送	(株)	實	光	広	宣	
	〃	日	光	陸	運	(株)	實	光	聖	司	
	〃	中	国	陸	運	(株)	西	尾	保	幸	
	〃	福	良	運	輸	(株)	藤	本	好	行	
	〃	大	竹 双	葉	運 輸	(株)	呉		正	男	
	〃	(株)		藤		伸	藤	川	久	富	
	〃	(株)	新 生 互	助	セ ン	タ 一	藤	岡	一	郎	
	〃	大	光	運	輸	(株)	光	田	好	宏	
監 事	事	金	本 公	認 会	計 士	事 務	所	金	本	善	行
	〃	(株)		林	運	送	林		友	之	
	〃	中	谷 機	工 (株)	福 山	支 店	武	津	文	士	
	〃	幸	栄	運	輸	(株)	為	廣	尚	武	
顧 問	問	(公 社) 広 島 県 ト ラ ッ ク 協 会						山	根	徹	吾

役員 54名〔内訳 理事51名、監事3名〕 顧問2名

役 員 の 異 動

役職名	新	旧	交替年月
理 事	藤 本 達 也	有 馬 重 樹	R2. 6
	日 本 通 運 (株) 広 島 支 店	日 本 通 運 (株) 広 島 支 店	
理 事	田 中 徹	迫 田 礼 三	R2. 6
	(公 社) 広 島 県 ト ラ ッ ク 協 会	(公 社) 広 島 県 ト ラ ッ ク 協 会	

第2 事業の概要

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行による未曾有の経済停滞にさらされ、多くの国々では、感染拡大防止のため経済活動の人為的な抑制を余儀なくされ、急激かつ大幅な景気後退を経験するに至った。

一方、トラック運送業界においては、労働力不足が深刻化し、ドライバーの高齢化に拍車がかかり、更には、負担の重い自動車関係諸税や安全対策、労働規制、環境保全など、社会的規制の強化によるコスト負担が増大し、徹底した自助努力にも拘らず、厳しい状況で推移した。

こうした状況の中、トラック運送業界が国民生活、産業活動を支える公共的物流サービスの担い手として、その重要な使命を果たすため、交通安全対策、環境対策、適正化対策等、諸課題の克服のため全力を傾注し各種事業を推進した。

1. 交通安全対策事業

(1) 交通安全教育の強化及び安全教育訓練施設における教育訓練への参加促進

① 中国運輸局長より、運行管理者資格者証の交付を受けた。

- ・認定によるもの 22名
- ・国家試験合格によるもの 7名
- ・再交付・訂正によるもの 3名

② 令和2年度 運行管理者試験実施状況

試験実施日		試験会場	受験者数	合格者数	合格率
第1回	令2.8.23	広島工業大学専門学校	940名	305名	32.4%
第2回	令3.3.7	広島工業大学専門学校 広島県トラック総合会館	747名	335名	44.8%

③ 運行管理者試験受験準備講習会実施状況

開催日		講習会場	受講者数
第1回	令2.8.1	広島県トラック協会東部研修センター	43名
	令2.8.8	広島県トラック総合会館	87名
第2回	令3.2.6	広島県トラック協会東部研修センター	中止
	令3.2.13	広島県トラック総合会館	中止

なお、第2回は、新型コロナウイルス感染拡大の観点から中止した。

④ 運行管理者等指導講習会参加状況

- ・運行管理者指導講習（一般講習）受講者 2,077名
- ・運行管理者指導講習（基礎講習）受講者 656名
- ・運輸安全マネジメント講習会 受講者 10名

⑤ 整備管理者選任前・選任後研修会実施状況

- ・広島運輸支局主催による整備管理者選任前研修会が 11 回開催され 205 名が受講した。
- ・広島運輸支局及び広島県トラック協会の共催による整備管理者選任後研修会（広島・福山・三次会場）を 8 回開催し 789 名が受講した。

⑥ 「事故防止フォローアップセミナー」の開催

演 題 「追突事故防止マニュアル活用セミナー」

講 師 東京海上日動リスクコンサルティング(株) 交通安全コンサルタント 瀧口 英一 氏

(広島地区)

日 時 令和 2 年 7 月 28 日 (火) 13 時 30 分～16 時 30 分

場 所 広島県トラック総合会館 5 階大研修室

参加者 46 名

(福山地区)

日 時 令和 2 年 7 月 29 日 (水) 13 時 30 分～16 時 30 分

場 所 広島県トラック協会東部研修センター 3 階大会議室

参加者 23 名

⑦ 「救急法基礎講習会」の開催

経営者及び管理者並びに乗務員を対象とした「救急法基礎講習会」の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止した。

(2) 交通安全・事故防止対策機器等導入促進助成

交通安全、事故防止の取組みを行う会員に対して導入費用の一部助成を行った。

■助成金事業実績一覧

助成事業内容		実績
ドライブレコーダー等導入促進助成		1,273 台
安全運転記録証明取得助成		11,978 名
無事故・無違反挑戦（トライ・ザ・セーフティ in ひろしま）参加助成		3,639 組 18,195 名
血圧計導入促進助成		0 台
ドライバー等安全教育訓練促進助成（団体派遣、個別派遣含む）		48 名
安全装置等導入促進助成（後方・側方視野確認支援装置・呼気吹込み式アルコールインターロック、IT 点呼に使用する携帯型アルコール検知器）		634 台
準中型・中型・大型・けん引免許取得助成		242 名
運転者適性診断受診助成	助成総数	6,592 名
	（うち一般診断）	(3,494 名)
	（うち初任診断）	(2,581 名)
	（うち適齢診断）	(517 名)

(3) 交通安全キャンペーンの推進

① 「令和2年度 交通事故防止 広島県大会」の開催

国土交通省が推進する「事業用自動車総合安全プラン」の方針と、協会独自の取り組みである「交通事故半減アクションプラン」に基づき、一層積極的な交通事故防止活動を展開していくことを目指して開催した。

日 時 令和2年10月21日(水) 13時30分～15時30分

場 所 福山ニューキャッスルホテル 3階 光耀の間(福山市三之丸町)

参加者 約110名

② 交通安全啓発事業

交通安全、事故防止ポスター、チラシ、のぼり旗を作製し、全会員への配付及び公共施設等へ掲示を行い交通安全、事故防止の啓発活動を展開した。

- ・交通安全ポスター(広島県警察、㈱広島東洋カープと連携)

「一意専心・交通安全」(広島東洋カープ 會澤 翼 選手 起用)

作製枚数5,300枚(全会員、主要交通施設等へ配付、掲示)

- ・「交通安全のぼり旗」配付・・・1会員当たり旗4枚、ポール2本

(3種類:交通安全、飲酒運転根絶、早めのライト点灯・上向きライト活用)

- ・「危険物運搬車両に対する合同取締り」に参加

日 時 令和2年11月13日(金) 14時00分～16時00分

場 所 山陽自動車道上り 沼田パーキングエリア

参加団体(11団体42名)

高速道路交通警察隊、安佐南警察署、安佐北警察署、広島市消防局、安佐南消防署、安佐北消防署、広島市健康福祉局、西日本高速道路㈱、(一社)日本自動車タイヤ協会、高速道路安全協議会、(公社)広島県トラック協会

- ・「サンフレッチェ広島ロゴ入り交通安全・感染症防止対策啓発品」を贈呈

日 時 令和2年11月30日(月) 10時00分

場 所 広島県警察本部12階 交通部長室

参加者 10名

贈呈側 (公社)広島県トラック協会

小丸会長、岩本専務理事、田中常務理事、事務局2名

受納側 広島県警察本部 山田谷交通部長、交通部幹部

陪 席 サンフレッチェ広島 森崎 C.R.M 外

- ・「年末交通事故防止県民総ぐるみ運動 アンダー75 作戦推進キャンペーン」に参加

日 時 令和2年11月30日(月) 11時00分

場 所 広島パルコ本館北側(金座街、本通商店街)

参加団体(9団体約20名)

サンフレッチェ広島、広島県警察本部、広島中央警察署、広島市道路交通局、

広島市中区役所、広島中央地区二輪車普及協議会、広島中央交通安全協会女性
部会、広島中央交通安全運動推進隊、（公社）広島県トラック協会

・中国トラック協会 高速道路 交通事故危険箇所マップ等贈呈

日 時 令和2年12月21日（月）11時00分～11時15分

場 所 中国四国管区警察局 総務監察・広域調整部高速道路管理室
（広島市安佐南区緑井）

出席者 4名

贈呈側 中国トラック協会 岩本専務理事

（公社）広島県トラック協会 田中常務理事、三宅次長

受納側 中国四国管区警察局

総務監察・広域調整部高速道路管理室 田中管理官

贈呈品 ・中国地方高速道路の交通事故危険箇所マップポスター 200枚

・あおり運転防止等啓発チラシ 3,000枚

③ 事故防止対策等資料・情報提供

・トラック運送事業者のための「健康起因事故防止マニュアル」（令和2年4月改訂）
全会員へ配付（令2.6）

④ 新型コロナウイルス対策等資料・情報提供

・「新型コロナウイルス関連バナー」を広ト協ホームページに新設し、各種情報提供
を行った。（令2.4）
・次亜塩素酸水（生成パウダー 1セット 5包） 全会員へ配付（令2.6）
・マスク（2セット 14枚） 全会員へ配付（令2.6）

⑤ 交通安全キャンペーン等の実施状況

開催日	内 容	支 部
令2.7.15	夏の交通安全運動・街頭キャンペーンに参加	西広島支部
令2.8.11	広・江田島・呉警察署へ交通事故防止活動の協力をお願い	呉支部
令2.9.18	秋の全国交通安全運動開始式に参加	福山支部
令2.9.29	交通安全キャンペーンを実施	呉支部
令2.10.27	交通マナーアップ・情報発信委嘱式・出動式	尾道支部
令2.11.30	年末交通事故防止県民総ぐるみ運動街頭キャンペーンに参加	西広島支部
令2.12.1	年末交通事故防止県民総ぐるみ運動に参加	広島支部
令2.12.1	2020 年末総ぐるみ 3 アプローチ作戦総決起大会に参加	呉支部
令2.12.1	年末交通事故防止県民総ぐるみ運動に参加～東広島出発式～	三原支部
令2.12.1	年末警戒パトロール出発式に参加	福山支部
令2.12.2	交通安全キャンペーンを実施	呉支部
令2.12.2	年末交通事故防止県民総ぐるみ運動に参加	広島北支部
令2.12.3	年末交通事故防止県民総ぐるみ運動街頭キャンペーンに参加	西広島支部

令 2.12.6	年末交通事故防止県民総ぐるみ運動に参加～減らそう犯罪～	三原支部
令 3.2.2	交通死亡事故多発警報発令に伴う街頭啓発活動に参加	三原支部

⑥ 「安全大会・運転者指導講習会」の開催状況

開 催 日	支 部	参加者
令和 2 年 11 月 7 日	広島支部東広島分会	72 名
令和 2 年 11 月 20 日	福山支部	105 名
令和 2 年 11 月 27 日	北備支部	47 名
令和 3 年 1 月 23 日	松永支部	24 名
令和 3 年 2 月 27 日	広島北支部	58 名

(4) トラックドライバー・セーフティコンテスト広島県大会の開催

令和 2 年 6 月 21 日に沼田自動車学校で開催予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、出場選手及び関係者の健康・安全面を第一に考慮した結果、中止した。

※全日本トラック協会主催の第52回全国トラックドライバー・コンテストも中止となった。

(5) その他の取り組み

中国トラック交通共済(協)への加入促進を図り会員の指導等に努めた。

令和 2 年度 中国トラック交通共済(協)契約状況は次のとおり。

	契約組合員数	契約車両数	契約目標車両数	目標達成率
対 人	769 社	16,269 両	16,750 両	97.1%
搭乗者傷害	611 社	7,758 両	8,100 両	95.8%
対 物	723 社	13,300 両	13,900 両	95.7%
車 両	408 社	3,516 両	3,600 両	97.7%

2. 環境対策事業

(1) 環境保全に係る意識高揚及び知識・技術の普及啓発

環境負荷の低減、燃費改善に向けた取組みとして、省エネ運転講習会を開催し、エコドライブの推進を図った。

開催日	地区	場 所	参加者
令和 2 年 4 月 18 日	広島市	中止（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）	—
令和 2 年 7 月 11 日	福山市	福山港湾福祉センター	21 名
令和 2 年 10 月 17 日	呉市	呉鉄工業団地協同組合 虹村共同福祉会館	14 名
令和 3 年 1 月 23 日	広島市	中止（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）	—

(2) 環境対策機器等導入促進助成

環境対策、環境保全の取組みを行う会員に対して導入費用の一部助成を行った。

■助成金事業実績一覧

助 成 事 業 内 容	実 績
低公害車導入促進助成 (CNG 車・ハイブリッド車導入)	17 台
〃 (ポスト新長期規制適合車導入)	821 台
EMS 等機器導入促進助成	259 台
蓄冷式クーラー等導入助成	49 台
エア・ヒーター購入助成	12 台
エコタイヤ導入促進助成	15,924 本
グリーン経営認証制度	30 事業所

3. 適正化対策事業

(1) 巡回等による調査・指導

① 全国実施機関が定めた、全国統一基準である「巡回指導の指針及び巡回指導マニュアル」に基づき、県下事業所への巡回指導を行った。なお、令和2年度においては、計画目標件数 800 事業所に対し、608 事業所（76.0%）の巡回指導を実施した。

また、過労運転等に起因する事故等の未然防止及び輸送の安全確保を目的とした、労基通報に基づく乗務基準等告示違反営業所に対する特別巡回指導を併せて実施し、長時間労働の是正に向けた指導を行った。

・ 四半期ごとの巡回指導状況 巡回指導件数合計 608 事業所

	巡回件数	調査項目全体に占める適となる項目数の割合によるランク分け						
		A	B	C	D	E	その他	特別巡回
令和2年 4月～6月	86	46	27	10	2	0	0	1
令和2年 7月～9月	206	109	65	26	4	0	2	0
令和2年 10月～12月	205	107	61	31	3	0	1	2
令和3年 1月～3月	111	48	35	22	4	0	2	0
合 計	608	310	188	89	13	0	5	3

注：その他は、調査項目に該当する項目数が少なくランク分けが出来ない事業所の件数

注：特別巡回は、労基通報に基づく乗務基準等告示違反営業所に対する特別巡回の件数

② 安全性評価事業(Gマーク制度)の積極的な推進及び内外に対する広報啓発活動

貨物自動車運送事業者の安全性に対する取組みを評価し、公表する制度「安全性評価事業（Gマーク制度）」の2020年度事業において、例年開催している申請に係る事前説明会は新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止し、個別対応での説明会を開催した。2020年度の認定状況は、新規申請 38 事業所、更新申請 207 事業所（初回分 33 事業所、2回目分 43 事業所、3回目分 53 事業所、4回目分 26 事業所、5回目分 52 事業所）合計 245 事業所が認定された。

- ③ 中国運輸局広島運輸支局が実施する新規許可事業者及び事業譲受事業者を対象とした指導講習会に適正化事業実施機関（講師）として参画した。

※計 10 回（新規許可事業者 18 社、事業譲受認可事業者 3 社、計 21 社）

- ④ 地方貨物自動車運送適正化事業実施機関として、事業計画に基づき、関係行政機関及び全国貨物自動車運送適正化事業実施機関（全日本トラック協会）と連携を図りながら次の諸事業を推進した。

- ・ 適正化事業委員会の開催
- ・ 広島県貨物自動車運送適正化事業実施機関評議委員会の開催
- ・ 貨物自動車運送適正化事業連絡会議へ参加（広島運輸支局との連絡会議）
- ・ 適正化事業業務検討委員会へ参加（全国実施機関）
- ・ 全国適正化事業指導員研修会へ参加（全国実施機関）
- ・ 中国ブロック適正化事業指導員研修会へ参加
- ・ 中国ブロック適正化事業指導員小規模グループ研修会へ参加

- ⑤ 関係法令改正等についての普及周知の取組みとして、巡回指導において、チラシ及びリーフレット等を配付し、説明を行った。（改正貨物自動車運送事業法概要チラシ、働き方改革関連法リーフレット等）

- ⑥ 中国運輸局広島運輸支局との連携強化の取組み事業として次のとおり実施した。

改善が見られない事業所及び運輸安全マネジメント未実施事業所並びに運行・安全管理のより一層のレベルアップを目指す事業所を対象とした「運行管理スキルアップ講習会」を開催した。

- ・ 令和 2 年 10 月 9 日（広島県トラック総合会館 大研修室）

- ⑦ 事業所内の指導教育担当者（管理者）の知識向上を図ることを目的とした「初任運転者教育指導・監督者研修会」を開催した。

- ・ 令和 3 年 1 月 29 日（広島県トラック総合会館 大研修室）

（２）キャンペーン

- ① 事業者の安全確保等に対する注意喚起及び法令違反に対する安全指導を行うため、県内各地区にて、街頭パトロールを適宜実施した。（出動回数延べ 608 回）

- ② 過積載運行防止の推進

「過積載運行の防止等のお願い」（広島県過積載防止対策連絡会議）文書を荷主団体（82 団体）及び 2,666 社の個別荷主に送付し理解を求めた。（令 3.2）

- ③ 過積載運行防止街頭キャンペーン実施

広島県過積載防止対策連絡会議主催による過積載防止等街頭キャンペーンについては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、関係者の健康・安全面を考慮し中止となった。

4. 労働対策事業

(1) 研修

- ①「労務問題研修会（健康起因事故防止セミナー）」開催

令和3年2月9日（火）に開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から延期した。

- ② 陸災防広島県支部と共催し、荷役労働災害防止に向けた作業指揮者講習を実施した。

「積卸し作業指揮者安全教育講習会」

広島会場

日 時 令和2年10月8日（木）9:00～17:00

場 所 広島県トラック総合会館 5階大研修室 出席者 17名

福山会場

日 時 令和2年10月9日（金）9:00～17:00

場 所 広島県トラック協会 東部研修センター 出席者 12名

(2) 調査等

- ① 退職する自衛官の再就職に関する求人票のとりまとめについて

退職自衛官の再就職について、会員から提出された求人票を取りまとめ自衛隊地方協力本部に提出した。（提出求人数2名）。

- ② トラック運送業界のイメージアップ体験スクールを開催

トラック運送業界のイメージアップと若年労働力の確保を図るため、トラック運送業界のイメージアップ体験スクールを県内2か所で開催した。

- ・広島県立西条農業高等学校（東広島市鏡山3-16-1）

日 時 令和2年11月20日（金）13時20分～15時10分

出席者 2年生及び教職員 約260名

内 容 ・座学テーマ「トラック輸送と物流の役割について」

講師 双葉運輸株式会社 安全管理部 副部長 米村 哲次 氏

・トラックの見学・試乗体験：トラック5両展示

- ・尾道高等学校（尾道市向島町5548-10）

日 時 令和2年12月16日（水）14時25分～15時15分

出席者 工業科1年生及び教職員 約55名

内 容 ・座学テーマ「トラック輸送と物流の役割について」

講師 株式会社ロジコム・アイ 常務取締役 小林 雄 氏

・トラックの見学・試乗体験：トラック1両展示

(3) キャンペーン（要望、提言）

- ①「広島県政・労・使懇談会」開催

行政・労働組合・トラック事業者が一堂に会し、トラック運送業界の労働問題等について課題を提起し、意思疎通を図った。

日 時 令和2年8月28日（金）14時00分～16時00分

場 所 ホテルセンチュリー21 広島

出席者 31 名

中国運輸局広島運輸支局、(公社)全日本トラック協会、運輸労連広島県連合
会、トラック運送事業者、(公社)広島県トラック協会事務局

議 題 基調講演

テーマ「トラック運送業界における当面する諸課題について」

講 師 (公社)全日本トラック協会 常務理事 松崎 宏則 氏

課題提起

- ・トラック業界の現状・課題と対応について
- ・イメージアップ体験スクールの開催について
- ・高速道路のSA・PAにおける駐車環境を改善する取り組みについて

(4) 助成

- ① 事業用自動車における運転者の健康状態に起因する交通事故を防止するため検査、
受診経費の一部助成を実施した。

■助成金事業実績一覧

助 成 事 業 内 容	実 績
睡眠時無呼吸症候群スクリーニング検査助成受診者数	904 名
定期健康診断受診促進助成	12,137 名
健康診断 (脳ドック・心臓ドック)	13 名
血圧計導入促進助成	0 台

- ② 物流高度化時代に対応できる人材を育成するため、中小企業大学校講座受講の促進
を図るため助成措置を講じた。

助 成 事 業 内 容	実 績
中小企業大学校研修受講料助成	2 名

- ③ インターンシップ導入促進支援助成事業

全ト協と連携を図り、少子高齢化に対応し学生によるインターンシップの受入れを
行った会員を対象に助成金による支援を行い、トラック業界における人材確保対策の
促進を図った。

助 成 事 業 内 容	実 績
インターンシップ導入促進支援事業助成	1 社

- ④ 広島県人材確保等支援助成事業

トラック運送業界のドライバー不足に対応するため、会員事業者が求人情報誌等に
求人広告を掲載した際の広告掲載料の一部を助成した。

助 成 事 業 内 容	実 績
広島県人材確保等支援助成	71 社

5. 経営基盤確立対策事業

(1) 研修、講習

① 「トレーラ事故防止・特車制度研修会」開催

中国トラック協会と連携を図り特殊車両に係る安全運行、法令順守、最近の特車通行制度を取巻く情勢について周知を図った。

日 時 令和2年9月14日(月) 14時00分～16時00分

場 所 広島県トラック総合会館 5階大研修室 出席者 80名

演 題 (1)特車制度(大型車)に関する最新情報について

(2)全ト協・重量部会の要望に対する進捗状況について

(3)トレーラ事故防止について

講 師 (公社)全日本トラック協会 企画部道路企画室 課長 廣瀬 貴司 氏

② 「経営者・管理者研修会(「標準的な運賃」普及セミナー)」開催

日 時 令和2年9月30日(水) 13時30分～16時00分

場 所 広島県トラック総合会館 5階大研修室 出席者 80名

演 題 (1)「標準的な運賃」の告示の概要について

講師 中国運輸局広島運輸支局 支局長 宮長 勇作 氏

(2)「標準的な運賃」の告示内容及び活用方法等について

講師 日本PMIコンサルティング(株) 代表取締役 小坂 真弘 氏

③ 「「標準的な運賃」普及フォローアップセミナー」開催

「標準的な運賃」の考え方や届出方法等について理解を深め、会員事業者に広く普及を図るため、全支部でセミナーを開催した。

また、セミナーの動画をYoutubeにて配信(R2.12～)し、セミナーへの参加が叶わなかった会員事業者に対する周知を図った。

・セミナー内容

(1)「一般貨物自動車運送事業に係る標準的な運賃」告示に関するトラック協会の取り組み方針について

(公社)広島県トラック協会 専務理事 岩本 和則

(2)「標準的な運賃」告示の概要及び手続き方法等について

講師 中国運輸局広島運輸支局 首席運輸企画専門官 遠北 俊貴 氏

・開催状況一覧

開催日	支部	場所	出席者数
10月7日(水)	福山支部	広島県トラック協会東部研修センター	52名
10月16日(金)	北備支部	広島県トラック協会北部研修センター	27名
10月23日(金)	松永支部	松永地区トラック事業協同組合	14名
11月5日(木)	広島北支部	リーガロイヤルホテル広島	40名
11月6日(金)	西広島支部	安芸グランドホテル	25名
11月12日(木)	三原支部	三原国際ホテル	31名

11月16日(月)	尾道支部	協同組合ベイタウン尾道	22名
11月25日(水)	呉支部	シティプラザすぎや	25名
11月27日(金)	広島支部	広島県トラック総合会館	67名
			計 303 名

④ 「「標準的な運賃」に基づく原価計算セミナー」 開催

日 時 令和3年2月24日(水) 13時30分～16時30分

場 所 広島県トラック総合会館 5階大研修室 出席者 41名

演 題 (1)標準的な運賃の考え方を踏まえた原価計算の方法

- ・1km当たり変動費と1時間当たり固定費の計算方法
- ・人件費、車両費の計算方法

(2)標準的な運賃活用のための届出に向けた自社の原価に基づいた運賃表の作成

- ・拘束時間、実車率の設定と運賃表作成シートの利用方法
- ・届出手続に活用する運賃表、運賃料金適用方の検討

(3)標準的な運賃、自社の運賃表を活用した申入れ、交渉

- ・標準的な運賃の計算シートの利用方法
- ・コロナ禍における申入れ・交渉方法

講 師 日本PMIコンサルティング株式会社 代表取締役 小坂 真弘 氏

⑤ 引越管理者講習等を開催

引越業務に携わる管理者及びスタッフの資質向上を図るため、全ト協「引越講習制度」に基づき、各種講習会を開催した。

また、広ト協独自に窓口業務スタッフを対象としたマナーアップ講習会を開催した。

- ・「引越基本講習」 (令 2. 11. 12)
- ・「引越管理者講習」 (令 2. 6. 12 新型コロナウイルス感染拡大の観点から中止)
(令 2. 11. 13)
- ・「スタッフ講習会」 (令 3. 1. 22)

(2) キャンペーン(要請活動等)

① 中国運輸局へ標準的な運賃告示について協力要請

改正貨物自動車運送事業法の柱のひとつである「標準的な運賃の告示」が、令和2年4月に示されたことを受け、中国トラック協会と連携し、中国運輸局に対して、荷主等へ運賃告示制度の周知、会員向けの説明会開催を求める要請行動を行った。

日 時 令和2年6月22日(月) 11時00分～

場 所 中国運輸局(広島市中区上八丁堀)

要望先 中国運輸局長

要望者 11名

中国トラック協会 会長及び専務理事、管内各県トラック協会 会長及び専務理事、事務局

- ② トラック運送事業のための「わかりやすいモデル就業規則」 全会員へ配付（令 2. 8）
- ③ 「標準的な運賃」告示に係る事業者向け解説書を全会員に配布（令 2. 10）
- ④ ダンプ運送事業に係る輸送秩序確立対策事業
 - ・ ダンプ専門部会を開催し、当面する諸問題等について協議した。（第 1 回：令 2. 9. 10、第 2 回：令 3. 3. 2）
 - ・ ダンプ運送業界の健全な発展に資することを目的に、公共工事発注元の東広島市に対して、緑ナンバーダンプカーの適正使用、過積載防止への協力、公正な取引条件の確保、災害復旧工事の発注方法等について要望書を提出した。（令 3. 2. 15）
- ⑤ 荷主団体、荷主へ要請書を発出

広島県過積載防止対策連絡会議と連携を図り、荷主団体及び荷主企業 2,748 社に対し、通行許可申請や許可条件（誘導車配置）に係る費用負担など、適正な運送依頼に積極的に取り組んで頂くよう理解と協力を求めた（令 3. 2）

要請書

「過積載運行の防止等のお願い」

「大型トレーラなどの適正な運行への協力について」

6. 広報対策事業

（1）機関誌「ひろしまトラック広報」及び、ホームページ等による情報提供と広報・啓発の推進

行政機関からの諸通達等を次のとおり機関誌「ひろしまトラック広報」並びにホームページに掲載した。特に新型コロナウイルス関連情報のコーナーをホームページに設け会員への情報提供に努めた。

■ 国土交通省関係

- ・ 自動車事故発生状況（令和 2 年 4 月～令和 3 年 3 月）
- ・ 中国地方の運輸の動き（令和 2 年 4 月～令和 3 年 3 月）
- ・ トラック・バス・タクシーなど自動車運送事業者の皆さんへ 自動車事故防止のためにしっかり点検・整備しましょう
- ・ トラック・バスなどの大型車をご使用の皆さんへ 火災・車輪脱落・車体腐食防止のためにしっかり点検・整備しましょう
- ・ 令和 2 年 5 月 15 日から 7 月 31 日までの間の豪雨による災害により影響を受けている下請中小企業との取引に関する配慮について
- ・ 降積雪期における輸送の安全確保の徹底について
- ・ 降積雪期における輸送の安全確保の徹底について（再周知）
- ・ 冬季における自動車の冬用タイヤ等すべり止め措置の徹底について（依頼）
- ・ 雪の季節です 雪道への備えを 早めの冬用タイヤの装着をお願いします
- ・ 新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受ける下請等中小企業との取引に関する一層の配慮について

- ・新型コロナウイルスの感染拡大に備え中国運輸局内に交通事業者等向け特別相談窓口を設置
- ・輸送の安全を確保し、持続的な物流機能を維持するため、台風等による異常気象時下における輸送の目安を定めます
- ・土砂等を運搬する大型自動車を使用される皆様へ！
- ・トラック運送業の担い手確保に向けた「パンフレット」・「好事例集」を策定しました
- ・新型コロナウイルス感染症発生に伴う物流に係る通行に関する重要なお知らせ
- ・事業用自動車の運転者に対する飲酒運転の防止等法令遵守の徹底について（要請）
- ・トラック運送業に係る標準的な運賃を告示しました
- ・新型コロナウイルス感染症対策下におけるアルコール検知器の取扱いについて
- ・新型コロナウイルスに係る感染予防対策の徹底について（通知）
- ・6月は不正改造車排除強化月間
- ・不正改造は犯罪です！
- ・夏季における運転者の体調管理の徹底について（要請）
- ・（参考）高速道路料金の大口・多頻度割引の利用額の一部還元について
- ・令和2年度 貨物輸送事業者と荷主の連携等による運輸部門省エネルギー化推進事業費補助金
- ・事業用自動車の運転者による薬物使用の禁止の徹底について
- ・トラック、バス、タクシー分野の人材確保を後押し ～「働きやすい職場認証制度」の創設～
- ・10月以降もタクシー事業者によるデリバリー・出前が活用できます！
- ・踏切事故防止キャンペーンの実施について
- ・事業用自動車のASV装置装着車の支援制度について
- ・過労運転防止のための機器導入に対する補助制度が開始されます
- ・デジタル式運行記録計/ドライブレコーダー導入に対する補助制度が開始されます
- ・大型車の車輪脱落事故防止対策「令和2年度緊急対策」について
- ・事故の恐ろしさを知って！大型車の車輪脱落事故
- ・積雪時又は凍結時における自動車の滑り止め装置装着の徹底について（依頼）
- ・冬の山陰はスタッドレスタイヤで！
- ・雪道に注意！万全の備えで安全な通行を
- ・1台の立ち往生が大渋滞&除雪遅延を引き起こします！
- ・申請書等に係る押印・署名のあり方の見直しについて
- ・特殊車両の適切かつ合理的な誘導に向けて ～誘導等ガイドラインの作成と誘導車の配置条件の改正～
- ・冬用タイヤの溝深さに注意！
- ・冬用タイヤの安全性を確認することをルール化しました ～雪道では、使用限度を

超えた冬用タイヤの使用は厳禁です～

- ・事業用自動車事故調査報告書に係る事故の再発防止策について

■ 厚生労働省関係

- ・令和2年度「全国労働衛生週間」を10月に実施
- ・STOP！熱中症 クールワークキャンペーン
- ・「賃金引上げ等の実態に関する調査」にご協力ください。
- ・業務改善助成金のご案内 ～ニーズに応えた低額のコースを新設～
- ・長時間労働削減を始めとする働き方の見直しに向けた取組に関する要請書
- ・風水害発生時における毒物及び劇物の保管管理等について（依頼）
- ・みんなで防ごう！熱中症
- ・高年齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン概要（エイジフレンドリーガイドライン）
- ・令和2年度全国安全週間の実施に伴う協力依頼について
- ・新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、労働基準監督署への届出や申請は、電子申請を利用しましょう！
- ・新しい働き方・休み方が始まっています。時間単位の年次有給休暇を導入しましょう！
- ・働く高齢者の特性に配慮したエイジフレンドリーな職場を目指しましょう
- ・令和2年最低賃金額の改定に関する周知・広報の実施等について（協力依頼）
- ・過労死をゼロにし、健康で充実して働き続けることのできる社会へ
- ・労働保険への加入について
- ・職場における新型コロナウイルス感染症への感染予防及び健康管理について
- ・就職氷河期世代を対象にした職場実習・体験の受け入れにご協力ください
- ・「令和3年就労条件総合調査」にご協力ください
- ・改正高年齢者雇用安定法（令和3年4月施行）の周知について
- ・緊急事態宣言の発出を踏まえた職場における新型コロナウイルス感染症への感染予防及び健康管理について
- ・職場における新型コロナウイルス感染症対策実施のため～取組の5つのポイント～を確認しましょう！
- ・新型コロナウイルス感染防止のために、電子申請の活用をお願いします

■ 広島県・広島県警察

- ・令和2年春の全国交通安全運動を実施
- ・事業用貨物自動車の交通事故発生状況（令和2年4月～令和3年3月）
- ・秋の全国交通安全運動実施
- ・特別定額給付金（1人あたり10万円）の手続きを装う新手口!!～キャッシュカードを狙った特殊詐欺が発生!!～
- ・あおり運転は犯罪!!免許取消!!
- ・飲酒運転の根絶 ～増加傾向に歯止めを！～

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対する警戒の強化について（依頼）
- ・毒物及び劇物指定令の一部改正について（通知）
- ・歩行中死者の7割は横断中 あなた、守ってますか？横断歩道は歩行者優先！
- ・がん検診セットの「生活習慣病予防健診」を受診しましょう！

■ その他

- ・融雪出水期における防災態勢の強化について（中央防災会議）
- ・11月 は下請取引適正化推進月間です（公正取引委員会・中小企業庁）
- ・2021年度卒業・修了予定者等の就職・採用活動に関する要請について（内閣府）
- ・危険物施設の風水害対策ガイドラインについて（消防庁）
- ・コレワーク中国 令和2年7月1日発足します！（法務省）
- ・「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表しませんか（中小企業庁）
- ・令和2年度「重さ指定道路」に関する追加指定要望の受付について（全ト協）
- ・国土交通省作成「トラック運送業における人材確保のためのパンフレット・好事例集」について（全ト協）
- ・移動タンク貯蔵所における事故防止の徹底について（消防庁）
- ・年末年始におけるテロ対策の徹底について（全ト協）
- ・下請取引の適正化について（経済産業省・公正取引委員会）

（2）10月9日「トラックの日」を活用した全国一斉のキャンペーンによる業界PR対策の推進

「ひろしまトラックまつり」の開催中止

広ト協青年部協議会が中心となり、「第28回 ひろしまトラックまつり」を10月11日に開催するため準備を進めたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況に鑑み、来場者、関係者の健康・安全面を第一に考慮し開催を中止した。

なお、トラック運送業界のイメージアップ、人材確保等を図るためPR用動画を制作、DVDの貸出のほかYouTubeにて動画配信を行った。

7. 緊急・救援輸送対策事業

衛星携帯電話通信テストの実施

大規模災害発生時等における通信手段として配備している衛星携帯電話について、全日本トラック協会と広島県トラック協会間における通信テストを実施し、緊急時における万全な体制整備を図った。（令3.3.25～26）

研修会の実施

災害時における集積拠点での物資の仕分け・管理を行う専門家を育成するため、全日本トラック協会主催による「災害物流専門家研修」を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催を延期した。（令3.2.18～19）

8. 地域貢献活動推進事業

- 減らそう犯罪県民総ぐるみ運動への取り組みについて
トラック事業活動を通じた地域貢献活動を広島県警察と一体となって推進した。
 - ・「防犯情報・交通安全情報チラシの配布等情報発信活動」 配布枚数約 10 万枚
(県内全域の宅配先、交通事故防止街頭キャンペーン、各支部主催の荷主セミナー、運転者指導講習会等で配布)
 - ・「減らそう犯罪・なくそう交通事故」テレビ CM の素材制作・放映 (令 2. 8. 1～8. 15)
 - ・広ト協 HP を活用した「交通安全・事故防止、防犯情報」の発信
- ドライブレコーダー等による事故・事件情報提供活動の実施
広島県警察本部から交通事故、事件等の情報提供依頼件数 0 件
- 道路緊急通報制度 (＃9910) への協力

9. 安定した運輸サービス提供のための活動

(1) 運輸サービスの提供において、公正な取引を促進し、運輸サービスの質的向上を図るため、国・行政への働きかけを実施

我が国の国民生活、産業活動を支える公共的トラック輸送サービスの維持確保並びに、公正な取引を推進し運輸サービスの質的向上を図るため、政府等へ陳情、要望活動を実施した。

- ① 「令和 3 年度 税制改正・予算に関する要望書」提出 (令 2. 11. 3～11. 27)
要望先：広島県選出等の国会議員 8 名
[衆議院議員] 寺田 稔氏、平口 洋氏、小林 史明氏、新谷 正義氏、小島 敏文氏、岸田 文雄氏、斉藤 鉄夫氏 (順不同)
[参議院議員] 宮沢 洋一氏
- ② 公明党広島県本部 政策要望懇談会 「令和 3 年度税制改正・予算に関する要望書」提出 (令 2. 11. 14)
要望先：公明党 広島県本部代表
- ③ 「運輸事業振興助成交付金に係る要望書」提出 (令 2. 12. 2)
要望先：広島県知事
- ④ 「運輸事業振興助成交付金に係る要望書」提出 (令 2. 12. 14)
要望先：広島県議会議長
自由民主党広島県議会議員連盟会長

(2) 安定した運輸サービスを提供するため、経営基盤の確立のための働きかけを実施

- ① 全国物流青年経営者中央研修会へ参加した。

② 中国運輸局広島運輸支局への各種申請件数

認可・届出内容	件 数
増 車 申 請	39 件
減 車 申 請	46 件
営 業 所 ・ 車 庫	22 件
運 行 管 理 者 選 任 ・ 解 任	165 件
整 備 管 理 者 選 任 ・ 解 任 ・ 変 更	111 件
そ の 他 （ 譲 渡 譲 受 、 届 出 事 項 ）	321 件
計	704 件

③ 中小企業信用保険法業種指定継続のための輸送量等実態調査を実施
(年 4 回 40 社を対象)。

(3) 全日本トラック協会と地方トラック協会との共同事業の実施

① 税制対策事業

- ・ 全日本トラック協会主催の税制対策委員会に出席した。
- ・ 令和 3 年度税制改正に関する要望事項を取りまとめ、当協会からの要望事項を全日本トラック協会に提出した。(令 2.5)
- ・ 「令和 3 年度税制改正に関する要望と与党税制改正大綱の内容」並びに、「令和 3 年度予算に関する要望と令和 2 年度第 3 次補正予算案・令和 3 年度予算案の主な内容」について、トラック広報(令 3.2)に掲載するとともに各種会議等で報告を行った。

② 経営分析事業

- ・ 中小トラック運送事業者の経営改善に資するため、全日本トラック協会の経営分析事業に参画した。
- ・ 「平成 30 年度決算版 経営分析報告概要」を作成し、トラック広報 7 月号に掲載し、全会員に情報提供を行った。(令 2.7)
- ・ 「自家用燃料供給施設整備支援事業」実施
燃料安定供給に取り組む会員を対象に軽油供給施設の新設もしくは増設に対して、補助金交付申請の受付業務を行った。

自家用燃料供給施設整備支援助成事業	助成実績：2 社
-------------------	----------

10. 駐車問題対策事業

「トラックベイパトロール・清掃活動を実施」

トラックベイ及び駐車可規制区間に係る街頭パトロール並びに清掃活動を実施した。
(福山地区)

日 時 令和 2 年 11 月 19 日(木) 13 時 30 分～14 時 30 分

場 所 福山市三之丸町福山駅周辺の駐車可規制区域 全 4 箇所

参加者 17 名

(広島地区)

日 時 令和2年11月20日(金) 14時00分～15時00分

場 所 広島市中区基町旧市民球場東側ほか駐車可規制区域 全7箇所

参加者 10名

(その他事業)

1. 中小企業対策事業

トラック運送業界の経営基盤を安定させるため、物流施設への支援を次のとおり実施した。

(1) トラックターミナル等の物流施設の整備に係る資金の融資

(2) 融資に係る利子補給助成

令和2年度地方近代化基金融資事業実績は、次のとおりである。

支部別	一 般 融 資					ポスト新長期規制適合車融資		
	融資 事業者	融資金額 (千円)	使 途 別			融資 事業者	融資金額 (千円)	使途別車両
			施設	車両	その他			
広 島	2	20,400	0	2	0	11	157,040	12
呉	1	9,700	0	1	0	3	53,400	3
三 原	0	0	0	0	0	0	0	0
尾 道	0	0	0	0	0	1	15,730	1
松 永	0	0	0	0	0	0	0	0
福 山	0	0	0	0	0	3	35,700	3
北 備	1	4,300	0	1	0	3	56,000	3
広島北	3	38,769	0	2	1	11	138,760	12
西広島	0	0	0	0	0	2	32,000	2
霊 柩	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	7	73,169	0	6	1	34	488,630	36

※ 参考：中央近代化基金融資実績・・・融資件数4事業者、融資金額520,000千円

(3) 信用保証料の助成

会員の資金調達を支援するセーフティネット制度融資等への保証料助成事業を実施した。

信用保証料助成事業実績は、次のとおりである。

区分	助成件数	助成額
信用保証料助成事業	18件	2,460千円

2. 会館管理事業

- ・広島県トラック総合会館
- ・東部研修センター
- ・北部研修センター

会館及び研修センターでの会議・研修等利用時の管理及び保守点検実施

3. 支部全体会議の開催

各支部の全体会議の開催状況は以下のとおり。

開催日	場 所	支 部	参加者数
令 2. 5. 30	松永地区トラック事業協同組合	松永支部	33 名
令 2. 7. 31	呉阪急ホテル	呉支部	40 名

※書類送付・・・三原支部、北備支部、広島北支部、西広島支部

※中止・・・広島支部、尾道支部、福山支部

4. 表彰事業（順不同・敬称略）

（1）全日本トラック協会長表彰

①感謝状

藤 井 直 久	中 野 運 輸 有 限 会 社
細 川 喜 一 郎	三 次 貨 物 運 送 有 限 会 社
安 井 孝 治	有 限 会 社 ト ー イ ン 物 流 サ ー ビ ス
松 林 照 之	有 限 会 社 松 林 運 送
栗 田 吉 則	有 限 会 社 桑 田 商 店
上 岡 一 吉	株 式 会 社 カ ミ オ カ

②表彰状

南 泰 宏	有 限 会 社 沖 運 送
宮 地 康 生	熊 野 貨 物 運 輸 株 式 会 社
長 谷 川 章	双 葉 運 輸 株 式 会 社
寺 上 良 和	西 城 運 輸 砕 石 株 式 会 社
曾 根 岡 隆	公 益 社 団 法 人 広 島 県 ト ラ ッ ク 協 会
梶 山 美 佐 子	公 益 社 団 法 人 広 島 県 ト ラ ッ ク 協 会 西 広 島 支 部

③「正しい運転・明るい輸送運動」優良事業所及び従業員表彰

（事業所・団体の部）

岡 山 県 貨 物 運 送 株 式 会 社	広 島 主 管 支 店
川 口 運 送 株 式 会 社	

（従業員の部）

佐 久 間 浩 一	株 式 会 社 テ ィ ー ユ ー ロ ジ ネ ッ ト
前 田 吉 三	た く み 運 送 株 式 会 社
長 岡 修	株 式 会 社 三 好 建 材
多 田 一 成	鈴 張 運 送 株 式 会 社

④全日本トラック協会優秀運転者顕章表彰（172 名）

金十字章 69 名 銀十字章 103 名

⑤感謝状 Gマークラッピングトラック協力事業者

芸 北 急 送 株 式 会 社

(2) 広島県トラック協会長表彰

①感謝状

迫 田 礼 三 公 益 社 団 法 人 広 島 県 ト ラ ッ ク 協 会

②「正しい運転・明るい輸送運動」

事業所の部……30 社 従業員の部……78 名

(法人関係)

庶務事項

1. 表彰事業（順不同・敬称略）

(1) 叙勲

旭日双光章

藤 岡 一 郎

株 式 会 社 新 生 互 助 セ ン タ ー

(2) 国土交通大臣表彰

(事業功労)

井 上 健 次

有 限 会 社 福 松 運 輸

加 藤 晴 彦

み な と 海 運 株 式 会 社

(永年勤続)

板 倉 武 義

福 山 通 運 株 式 会 社

(3) 中国運輸局長表彰

①功労者表彰

伊 藤 郁 夫

西 城 運 輸 砕 石 株 式 会 社

來 山 和 雄

株 式 会 社 竹 内 葬 儀 店

沖 本 朗

株 式 会 社 藤 伸

大 道 昭 治

山 陽 急 送 株 式 会 社

横 島 宗 弘

福 山 通 運 株 式 会 社

藤 井 照 行

〃

佐々木 浩 司

〃

山 岡 篤

〃

坂 尾 康 晴

〃

長 谷 川 章

双 葉 運 輸 株 式 会 社

小 田 一 行

ワ コ ー 物 流 株 式 会 社

黒 井 聡

だ て 高 速 運 輸 有 限 会 社

梶 山 美 佐 子

公益社団法人広島県トラック協会 西広島支部

②安全性優良事業所（Gマーク）表彰（8事業所）

ゲイソー・ロジスティクス株式会社	本	社	営	業	所
福山ロジスティクス株式会社	福	山	営	業	所
株式会社久米組	本	社	営	業	所
ワコー物流株式会社	本	社	営	業	所
株式会社コントラロジ	広	島	営	業	所
広府興産有限会社	本	社	営	業	所
株式会社ロジコム・アイ	広	島	営	業	所
多摩運送株式会社	広	島	営	業	所

③環境保全及び交通バリアフリー等関係表彰（環境保全部門）

福山通運株式会社（代表取締役社長 小丸 成洋）

（４）中国運輸局広島運輸支局長表彰

①功労者表彰

松田悦二	株式	会社	東	酪
宮本忠明	有限	会社	川	西
吉村美佐男	株式	会社	典	礼
松本隆幸	城南	運輸	有	限
小畠都茂枝	川口	運送	株	式
村上光明	豊栄	運輸	有	限
村上俊二	福山	輸送	株	式
鈴木浩登	松原	運送	有	限
高橋理歌	株式	会社	ム	ク
続山公雄	山陽	自動車	運送	株
黒田英稔	〃			
森本勝美	堀口	海運	株	式
迫田哲行	〃			
高橋幸治	株式	会社	安	全
松本忠志	福山	エクスプレス	株	式
園尾伸作	〃			
桑田省吾	〃			
津野進	〃			
友盛雄二	三協	貨物	株	式
徳毛剛	福山	通運	株	式
森永吉一	〃			
木村正広	〃			
南部晃昭	〃			

藤 原 弓 己

公益社団法人広島県トラック協会広島支部

②安全性優良事業所（Gマーク）表彰（22 事業所）

飯 田 運 送 株 式 会 社	本 社	営 業 所
株 式 会 社 エ ー デ ィ ジ ャ パ ン	本 社	営 業 所
株 式 会 社 岡 明 運 送	矢 野	営 業 所
沖 藤 運 送 株 式 会 社	本 社	営 業 所
株 式 会 社 カ ミ オ カ	本 社	営 業 所
極 東 輸 送 株 式 会 社	東 部	営 業 所
幸 栄 運 輸 株 式 会 社	広 島	営 業 所
株 式 会 社 河 野	広 島 東	営 業 所
有 限 会 社 サ ン キ ・ メ デ ィ ハ ー ト	本 社	営 業 所
株 式 会 社 サ ン キ ュ ウ ・ ト ラ ン ス ポ ー ト ・ 中 国	福 山	営 業 所
西 部 物 流 株 式 会 社	本 社	営 業 所
株 式 会 社 中 四 国 丸 和 ロ ジ ス テ ィ ク ス	福 山	営 業 所
日 本 図 書 輸 送 株 式 会 社	広 島	営 業 所
株 式 会 社 ネ ス ト ロ ジ ス テ ィ ク ス	広 島 東	営 業 所
能 美 運 輸 株 式 会 社	本 社	営 業 所
株 式 会 社 ノ ー ス ラ イ ナ ー	本 社	営 業 所
広 島 急 送 株 式 会 社	本 社	営 業 所
福 山 ド リ ー ム 運 輸 株 式 会 社	本 社	営 業 所
福 良 運 輸 株 式 会 社	本 社	営 業 所
有 限 会 社 扶 桑 物 流	本 社	営 業 所
有 限 会 社 丸 善 運 送	本 社	営 業 所
株 式 会 社 ユ ー シ ン ト ラ ン ス ポ ー ト	本 社	営 業 所

（５）福山市長 感謝状（交通安全広報啓発活動）

公益社団法人 広島県トラック協会 福山支部

2. 会議等

(1) 主催した会議等

・本部関係

年月日	会 議 名 称	年月日	会 議 名 称
R2.5.14	監事監査	R2.10.6	特別積合せ事業専門部会
5.15	Gマーク制度申請事前説明会(福山会場)	10.9	運行管理者スキルアップ講習会
〃	令和元年度決算役員事前説明	10.17	省エネ運転講習会(呉)
5.18	総務委員会(書面審議)	10.21	令和2年度交通事故防止広島県大会
5.25	正副会長会議(書面審議)、第1回理事会(書面審議)	〃	事務長会議
5.28	事務長会議	11.9	運輸事業振興助成交付金運営委員会
6.18	令和2年度 通常総会、第2回理事会	11.12	引越基本講習
6.23	事務長会議	11.13	引越管理者講習
7.6	重量・鉄鋼専門部会	11.19	正副会長会議、理事会
7.11	省エネ運転講習会(福山)	11.26	事務長会議
7.20	事務長会議	R3.1.21	事務長会議
7.28	追突事故防止マニュアル活用セミナー(広島会場)	1.22	令和2年度スタッフ講習会
7.29	追突事故防止マニュアル活用セミナー(福山会場)	1.29	初任運転者教育指導・監督者研修会
8.1	運行管理者試験受験準備講習会(福山会場)	2.5	適正化事業委員会
8.6	適正化事業委員会	2.24	「標準的な運賃」に基づく原価計算セミナー
8.8	運行管理者試験受験準備講習会(広島会場)	2.25	事務長会議(Web会議)
8.20	中小企業対策委員会	2.26	運輸事業振興助成交付金運営委員会
8.27	環境問題対策委員会	3.1	支部長会議
9.8	引越専門部会	3.2	ダンプ専門部会
9.10	ダンプ専門部会	3.10	事故・災害防止委員会
9.23	事務長会議	3.17	総務委員会
9.29	事故・災害防止委員会	3.24	正副会長会議、理事会
9.30	経営者・管理者研修会(「標準的な運賃」普及セミナー)	3.29	事務長会議

・支部関係

年月日	会 議 名 称	年月日	会 議 名 称
R2.5.30	松永・支部連絡会議	R2.11.27	広島・「標準的な運賃」普及フォローアップセミナー
6.23	広島・特積部会、総会	〃	北備・トラック交通安全大会、運転者指導講習会
7.31	呉・全体会議	12.9	広島・正副支部長会議
9.9	広島・連絡会議	R3.1.9	広島・東広島分会連絡会議
9.15	福山・委員会	1.15	呉・委員会
9.25	広島(広島地域トラック協議会継運会)・学習例会	1.19	福山・委員会
10.7	広島・広島分会 連絡会議	1.23	松永・トラック交通安全大会、運転者指導講習会
〃	福山・「標準的な運賃」普及フォローアップセミナー	2.16	広島・西分会連絡会議
10.16	北備・「標準的な運賃」普及フォローアップセミナー	2.18	広島・南分会連絡会議
10.23	松永・「標準的な運賃」普及フォローアップセミナー	2.19	広島・安芸分会連絡会議
11.5	広島北・「標準的な運賃」普及フォローアップセミナー	2.27	広島北・トラック交通安全大会、運転者指導講習会
11.6	西広島・「標準的な運賃」普及フォローアップセミナー	3.8	福山・正副支部長会議
11.7	広島・東広島分会連絡会議及びトラック交通安全セミナー	3.10	尾道・委員会
11.11	広島・安芸分会連絡会議	3.11	広島・広島分会連絡会議
11.12	三原・「標準的な運賃」普及フォローアップセミナー	3.12	広島・交通安全広告塔除幕式、東広島分会連絡会議
11.16	尾道・「標準的な運賃」普及フォローアップセミナー	3.16	広島・安芸分会連絡会議
11.18	広島北・委員会	〃	松永・委員会
〃	広島北・委員会及び働き方改革&労働災害防止セミナー	3.18	広島・南分会連絡会議
11.20	福山・安全大会、運転者指導講習会	〃	西広島・委員会
11.25	呉・「標準的な運賃」普及フォローアップセミナー	3.19	福山・委員会

(2) 参加した会議

全日本トラック協会関係

年月日	会 議 名 等	年月日	会 議 名 等
R2.6.10	物流政策委員会	R2.11.4	施設事業委員会
6.25	正副会長会議、通常総会	11.5	適正化事業指導員全国研修「特別研修」
7.9	正副会長会議、常任理事会、理事会	11.10	正副会長会議、総務委員会
7.17	物流政策委員会	11.16	環境対策正、副委員長会議、環境対策小委員会合同会議
7.29	広報委員会	〃	ブロック専務理事業務連絡会議
8.19	「標準的な運賃」に係る事務局説明会	11.18	物流政策委員会
8.24～25	適正化事業業務検討委員会	12.3	正副会長会議、理事会
8.26	交通対策小委員会、災害物流専門家育成プログラム作成WG合同会議	12.23	道路関係連絡会議
9.2	税制対策委員会	R3.1.7	全国専務理事業務連絡会議
9.17	経営改善委員会正副委員長会議、経営改善委員会	2.22	適正化事業委員会
9.24	交通対策委員会	2.26	全国適正化事業部(課)長業務連絡会議
9.29	適正化事業委員会	3.1	施設事業委員会
10.8	理事会	3.11	正副会長会議、全国適正化事業実施機関本部長会議、理事会
10.15～16	適正化事業指導員全国研修「初級研修」	3.25	適正化事業指導員全国研修「専門研修」
10.19	労働安全・衛生委員会		

その他

年月日	会 議 名 等	年月日	会 議 名 等
R2.5.12	中国トラック交通共済協同組合・総務委員会 (書面審議)	R2.11.21	令和2年度中国ブロック青年部協議会・研修 会
5.20	暴力追放広島県民会議・令和2年度第1回理 事会	11.25	広島県・第2回強靱化地域計画検討委員会
6.22	中国トラック交通共済協同組合・通常総代会	11.26～27	中国ブロック適正化指導員 小規模グループ 研修会
7.2	中ト協・専務理事業務連絡会議	12.2	第5回広島市総合交通戦略協議会
7.3	広島県高速道路交通安全協議会・通常総会	〃	地域価値協創センター・モビリティ分科会
7.21	中ト協・常任委員会、理事会	12.11	中国トラック交通共済協同組合・正副理事長 会議、理事会
7.22	第1回中国ブロック青年部協議会幹事会	12.14	適正化事業連絡会議
7.30	中国ブロック適正化事業指導員研修	R3.1.22	第35回中国地区物流政策懇談会 小委員会
8.4	広島県・広島市道路利用者会議、定期総会	2.16	広島県貨物自動車運送適正化事業実施機 関評議委員会
8.17	広島県貨物自動車運送適正化事業実施機 関評議委員会	2.17	中国地方の防災に関する連絡会(整備局)
8.23	第1回運行管理者試験	2.22	中国運輸局・中国地域事業用自動車安全対 策会議
8.28	第1回広島県道路交通渋滞対策部会	2.24	中霊協・役員会
〃	第28回広島県政・労・使懇談会	3.3	中国経済連合会 Webセミナー
9.3	広島県・第1回強靱化地域計画検討委員会	〃	広島運輸支局・適正化事業連絡会議
9.14	中国トラック協会・トレーラ事故防止、特車制 度研修会	3.7	第2回運行管理者試験
9.25	中国地方整備局・「中国地方国際物流戦略 チーム」第20回部会	3.8	中国地区物流政策懇談会
10.1	Gマーク中国運輸局長表彰式	3.15	中国ブロック青年部協議会・幹事会
10.23	令和2年度 第2回中国ブロック青年部協議会 幹事会	3.16	中国地方の防災に関する連絡会(整備局)
10.27～28	中ト協・事故防止研修会	3.18	広島商工会議所・運輸情勢に関する三者懇 談会
11.2	中霊協・中国ブロック研修会	3.19	広島県道路交通渋滞対策部会
11.2	中国運輸局広島運輸支局・自動車関係功労 者表彰式	3.26	暴力追放広島県民会議・理事会
11.18	中国トラック交通共済協同組合・総務委員 会、事故防止対策委員会		

3. 登記・申請・報告

年月日	提出先	摘要
R2.4.8	中国運輸局長	令和元年度運輸事業振興助成交付金に係る事業の実施状況報告
〃	広島県知事	令和元年度運輸事業振興助成交付金に係る実績報告及び精算払交付請求
〃	中国運輸局長	令和元年度基金一部処分の報告
〃	広島県知事	令和元年度基金一部処分の承認申請
5.28	中国運輸局長	令和2年度運輸事業振興助成交付金に係る事業計画の報告
〃	広島県知事	令和2年度運輸事業振興助成交付金に係る交付申請
7.2	広島法務局	役員に関する事項の変更登記
9.2	広島県知事	令和2年度運輸事業振興助成交付金に係る概算払交付請求
10.14	広島県知事	令和2年度運輸事業振興助成交付金に係る事業実施状況報告
R3.3.26	中国運輸局長	令和2年度運輸事業振興助成交付金に係る事業計画の変更報告
〃	広島県知事	令和2年度運輸事業振興助成交付金に係る事業計画の変更申請
3.31	中国運輸局長	令和3年度地方貨物自動車運送適正化事業実施機関事業計画並びに同収支予算書提出

【事業報告の附属明細書】

令和2年度事業報告においては、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条に定める「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものはない。